

PRESS RELEASE

2020年8月27日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、テレワーク環境のセキュリティリスクを可視化する 「IIJテレワーク環境セキュリティアセスメントプログラム」を提供開始

株式会社インターネットイニシアティブ（IIJ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝 栄二郎）は、企業が構築したテレワーク環境のセキュリティ対策状況を診断し、セキュリティリスクの把握、可視化を実現する「IIJ テレワーク環境セキュリティアセスメントプログラム」の提供を、本日より開始いたします。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、政府から企業に対してテレワーク実施が推奨されるなかで、多くの企業において、短期間でのテレワーク環境の構築、増強が行われました。緊急対応として、まずは“使えるようにすること”を主眼に置いて突貫的に作られたシステムでは、おのずとセキュリティ対策が二の次になっているケースが多く見受けられます。長引くコロナ禍でテレワークの長期化も見込まれるなか、テレワーク環境のセキュリティ対策、情報漏えい対策は、企業にとっては喫緊の課題となっています。

IIJ では 20 年以上にわたってリモートアクセスサービスを提供し、さらにセキュリティオペレーションセンター（SOC）でのリモートアクセスシステムの脆弱性分析や攻撃動向の監視等を通じて、多角的な視点でのサービス開発、セキュリティ対策に取り組んでまいりました。

本ソリューションでは、こうしたサービス運用実績とセキュリティ対策の知見をもとに開発した IIJ 独自のアセスメントシートを利用し、お客様のテレワーク環境に対してリスクアセスメントを行います。テレワークを実施する社員の通信環境や使用 PC など、クライアント環境についてアセスメントを実施し、例えば脆弱性のある Wi-Fi ルーターや家族が使っている PC からのウイルス感染など、多岐にわたるセキュリティ脅威の洗い出しを行います。お客様は、テレワーク環境の現状を正確に把握することで、セキュリティリスクを可視化し、迅速かつ安価に対策を立案することができます。

また、テレワークシステムの見直しやセキュリティポリシーの策定など、アセスメントの結果を受けた今後の対策までを IIJ 側で支援することも可能です。

尚、本ソリューションは、キックオフミーティングから評価、結果報告会まで、すべてオンラインにて提供いたします。

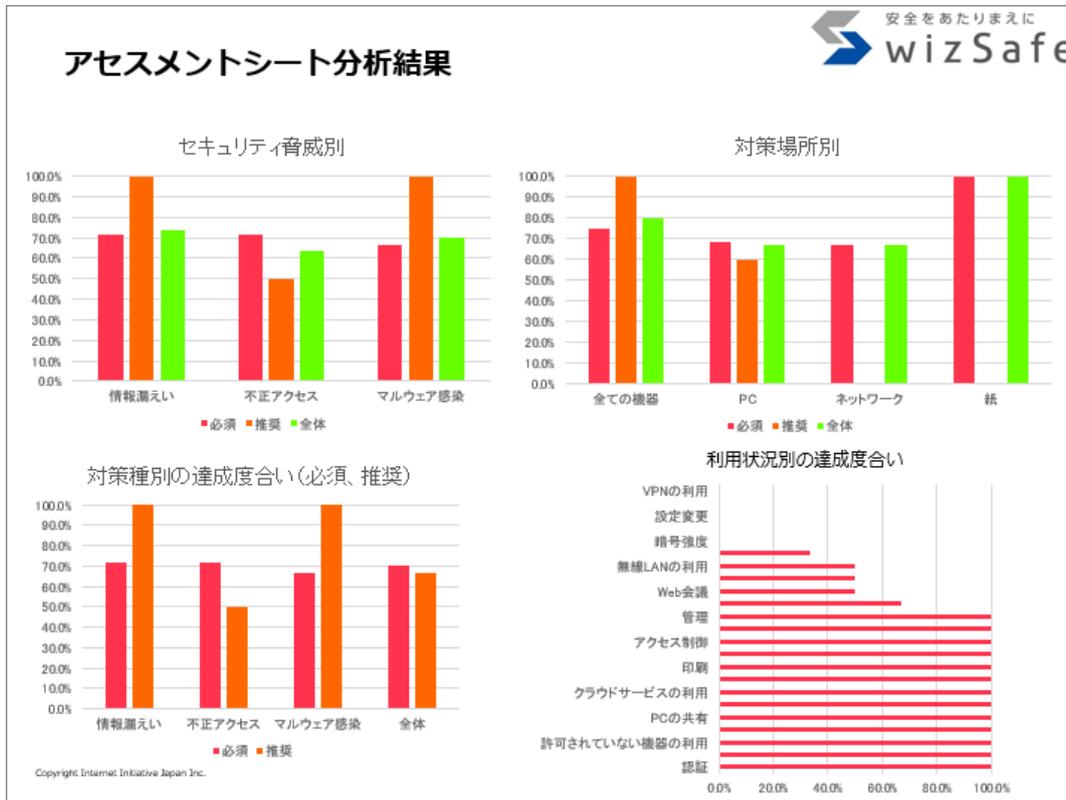
■IIJ テレワーク環境セキュリティアセスメントプログラム概要

評価方法:	IIJ 独自作成のアセスメントシートによるアンケート形式
実施方法:	オンライン
調査対象:	テレワーク対象社員のクライアント環境（通信環境および使用 PC など）
成果物:	テレワーク環境アセスメント調査結果報告書
価格:	200,000 円（税抜）/1 テレワークシステムあたり
アセスメント期間:	キックオフから結果報告会までおよそ 1 ヶ月 （申し込み多数の場合は伸びる可能性があります）

<アセスメント結果レポート>

結果レポートは、“セキュリティ脅威別(情報漏えい、不正アクセス、マルウェア感染)”、“対策別(PC 設定、ネットワーク設定、紙管理)”に、各項目の達成度を表し、それをもとに推奨対策を示します。

分析結果レポート 参考イメージ



IIJ では今後とも、付加価値の高いセキュリティサービスの提供を通じて、お客様のビジネスをサポートしてまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 増田、荒井

TEL:03-5205-6310 FAX:03-5205-6377

E-mail:press@iij.ad.jp <https://www.iij.ad.jp/>

※ 本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。